

加盟団体責任者
調布市剣道連盟会員 各位

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けて(9)

令和3年8月24日
調布市剣道連盟

変異ウイルスが猛威をふるい、都内の感染拡大が大変な状況となっています。緊急事態宣言が延長され、調布市教育委員会は昨日、市立の小中学校について夏休みを9月5日まで延長し、始業式をはさんで7日から10日まではオンライン授業を行い、9月12日までは部活動も原則中止することを決めました。

ワクチンの接種ができない小学生が会員にいることを踏まえ、剣道連盟は少年育成団体として調布市の方針に従い、以下の期間においては所属団体での通常稽古を自粛していただきたいと思います。

<通常稽古の自粛期間:8月24日(火)～9月12日(日)まで>

9月13日(月)以降の対応については今後の感染状況を踏まえて判断したいと思います。会員の皆様にはご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

以上

【今後に向けて】

全日本剣道連盟が令和2年6月4日に制定した「対人稽古再開に関する感染予防ガイドライン」が令和3年8月4日付けで改訂されました。

当初の方針では、構成員に子供がいる場合は、文部科学省の制定した「学校の新しい生活様式」を尊重し、レベルに応じた対応指針が示されていましたが、今回の改訂版では、この記述はなくなり、WITHコロナ下における取り組みへと変容してきています。

上部組織主催の昇段審査などが実施される中で、会員の皆様にとって有益な方法を見出していけるよう調布市剣道連盟も方針の見直しを検討していきたいと思います。

所属団体の皆様にはなにとぞご理解、ご協力をお願い申し上げます。